ミッション2 こどもまんなか教育プラン
失敗を恐れず挑戦し、志と人間力を高められる環境をつくる

令和７(2025)年度

北九州市立図書館の事業評価

令和８年８月
北九州市立中央図書館

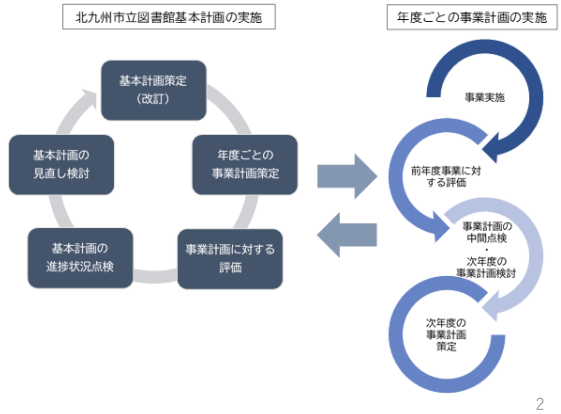
1

1

北九州市立図書館の事業評価

- 事業評価について
  図書館法第７条の３の規定に基づき、市立図書館全体の評価を実施し、図書館運営の改善を行うことで、市民にとってより身近な図書館を目指し、その利用を促すものとする。

➢ 図書館法（平成２０年６月改正）
（運営の状況に関する評価等）
第７条の３　図書館は、当該図書館の運営の状況について**評価を行う**とともに、その結果に基づき運営の改善を図るため**必要な措置を講ずる**よう努めなければならない。



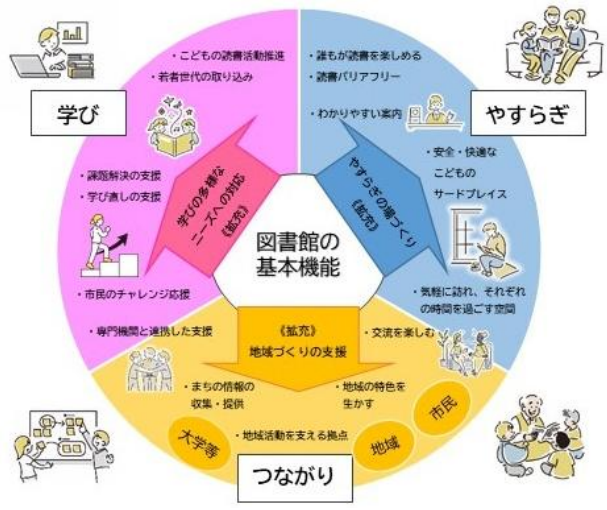
2

2

北九州市立図書館基本計画について

北九州市立図書館は、「学び」、「やすらぎ」、「つながり」という３つの場の創造を通じて、図書館の機能や役割を拡充させ、市民の心豊かなときの創造を目指します。

- 計画期間
  令和７年度から令和２２年度まで
- 目指す姿
  学び、やすらぎ、つながる図書館



3

3

令和７年度の事業目標

令和７（2025）年度は、取組の初年度として、市民の図書館に対するイメージを拡げていくための取組に注力します。
また、図書館の新たな取組を広く周知するためのＰＲを行うなど、より多くの方に図書館を利用していただけるよう、図書館サービスの充実に努めます。

- 市民や地域の関係各所と**連携**し、学び・チャレンジ・交流といった市民の様々なニーズに応じた資料の収集、講座やイベントの開催などを行います。
- 図書館が市民にとって過ごしやすい場所となるよう、**空間づくりを工夫**します。
- 図書館の取組について広報を行い、市民の**来館・利用を促進**します。

4

4

令和７年度の重点取組

- 市民の学びや課題解決のための講座開催（基本目標１－１）
- ビジネス支援のための講座開催（基本目標１－３）

- 中央図書館開館５０周年を記念したイベント・展示（基本目標２－２）
- 来館・図書館利用促進のためのＰＲ（基本目標２－２）
- 市民が過ごしやすい空間づくり（基本目標２－３）

- 地域の様々な団体等と連携したイベントの開催（基本目標３－２）

5

5

令和７年度目標値：基本計画における成果指標

＜指標＞	＜令和７年度目標＞
● 利用登録状況 ● 読書好きな児童生徒の割合 ● レファレンス件数 ● アクセシブルな書籍等の点数 ● ボランティア活動延べ人数 ● 市民や各種団体等との連携事業件数	令和５年度実績以上
● 利用者アンケート（満足度）	… ９０．０%以上を維持

6

6

令和７年度の取組：基本目標１

基本目標１　学びを支え、豊かなときを創造する図書館

取組方針	主な取組内容
1　市民の学びと課題解決の支援	✓ 市民の学びや課題解決のための講座開催 重点 ✓ 郷土に関する資料の充実
2　こどもや若者の読書活動の推進	✓ こども・若者の意見を取り入れた選書 ✓ こども向けのイベント・講座の開催 ✓ 幼稚園・保育園、学校図書館と連携したこどもの読書活動の推進
3　市民のチャレンジへの支援	✓ ビジネス支援のための講座開催 重点 ✓ 行政支援・ビジネス支援等に関する資料の充実

7

7

市民の学びや課題解決のための講座開催【重点】

市民の学びのための講座等を開催

- 郷土文化講演会の開催（中央）
  ７回開催、累計４７６名参加 。
- 図書館を使った調べる学習講座の開催（中央・門司・八幡）
  中央は大人、門司・八幡はこどもを対象に実施。
- 図書館英語講座（戸畑）、大人の折り紙教室（小倉南・八幡）



[成果]市民の学びを支援するため、さまざまな視点から講座等を定期開催した。

課題解決のための講座等を開催

- 認知症にやさしい図書館講座・セミナー等（門司・小倉南・八幡）
  認知症を正しく理解するための講座や交流会、体験会を開催。
- 防災講座（小倉南）
- ゲートキーパー養成講座（門司・小倉南・八幡・八幡西・戸畑）
- スマートフォン活用講座（門司）

[成果]講座等の開催により、市民や地域が抱える課題解決を支援することができた。

8

8

郷土に関する資料を充実

郷土に関する講座の開催と資料保存





- 門司港レトロ30周年講演会（門司）
- 古文書解読講座（門司）
- もじ昔ばなしの会（門司）
- 郷土文化講演会の開催（中央）【再掲】

[成果]郷土について啓蒙、講座資料を郷土資料として保存した。

郷土に関する資料の企画展示

- 門司港レトロ30周年（門司）
- 「追悼 末吉興一」（門司）
- 北九州ゆかり作家の企画展示（小倉南）
  北九州で生まれた人、育った人、勤務した人、近郊の人など15人をピックアップして作品を展示
- 小倉南区に伝わる神楽・楽（小倉南）
  小倉南区の神社に伝わる神楽と楽について自館の所蔵資料の中から関連本を展示
- 左近絵巻構想展　～詩で確かめながらみる、継承のための展覧会～（戸畑）

[成果]郷土資料の収集を着実に行うとともに、市民に郷土の魅力を発信できた。

9

9

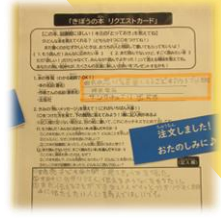
こども・若者の意見を取り入れた選書

こども向け相談窓口及び資料の充実



- 調べごとのために、気軽に相談できるように、こども専用のレファレンス窓口を設け、調べ学習などが行いやすい環境を提供。（各館）
- 調べ学習用図書を積極的に購入し、図書館の利用方法や本の探し方についてのリーフレットやパスファインダーを作成。また、既存資料で内容を更新したものを、来館した児童生徒に配布。（各館）

ヤングアダルト向け図書・資料の充実



- ヤングアダルト世代に人気のある小説、ライトノベル、進路、思春期の悩み、生き方、考え方に関する本等を購入して充実を図るとともに、ヤングアダルトコーナーを設置した。（各館）
- ホームページに「中高生（ティーンズ）向けのページ」を掲載するとともに、ライトノベルや自己啓発などに役立つ図書を揃えたティーンズコーナーを設置。（子ども）
- きぼうの本　リクエストカードの設置。（子ども）

[成果]こどもが気軽に利用しやすい環境と手に取ってもらいやすい資料の充実に努めた。

10

10

こども向けのイベント・講座の開催

読書に関連したイベント・講座を開催

- 中学生ビブリオバトル講習会（子ども）
  ビブリオバトルへの理解を深めるため、公式ルールによる講習会を開催。
- 北九州市中学生ビブリオバトル大会（子ども）
  中学生２３名参加。大会後、チャンプ本を館内展示で紹介。
- 読書感想文書き方講座（小倉南・若松・八幡・八幡西ほか）
- 読み聞かせ会・おはなし会（各館）
  英語読み聞かせ会、人形を使ったおはなし会、エプロンシアターなど
- こども向け出前講座（各館）

[成果]工夫してこどもの読書活動を推進するためのイベント等を実施できた。



図書館に親しむためのイベント等を開催

- ぬいぐるみのおとまりかい（門司）
- バックヤードツアー（門司）
- 工作ワークショップ（各館）

[成果]読書に限らず、こどもが図書館で楽しめるイベントを実施した。

11

11

幼稚園・保育園、学校図書館等と連携したこどもの読書活動の推進

幼稚園・保育園、小・中学校と連携した企画展示

- 小・中学校の児童・生徒が作成した、本の紹介POPの展示（小倉南・若松・戸畑）
- 幼稚園、保育所のパネル展（若松）
  出張おはなし会で読んだ絵本の中から、園児たちが印象に残った場面を描いた絵を展示

[成果]児童・生徒の家族が子どもの絵やPOPを見に図書館に来るなど、来館のきっかけづくりになっている。

出前講座やお話会、読み聞かせを実施

- 小・中学校への出前講座（門司・若松）
  遠方で図書館見学に来られない学校に図書館職員を派遣して、図書館の紹介や読み聞かせを実施
- 幼稚園等への出張読み聞かせの実施（小倉南・八幡西）
  幼稚園や学童保育に職員やボランティアを派遣し読み聞かせを実施
- 図書館見学や職場体験でおはなし会を実施（八幡・八幡西）

[成果]図書館を身近に感じてもらい、本に触れる機会を創出した。また、図書館に来たことがない児童・生徒に図書館の魅力を発信できた。

12

12

ビジネス支援のための講座開催【重点】

起業に興味がある方を対象にしたセミナーを開催

- スタートアップ支援セミナー（中央）
  中小企業支援センターと連携し開催。
  ４３名が参加、うち８名が中小企業支援センターへの相談に繋がった。さらに、３名は実際に起業に至った。 ※令和８年３月時点

[成果]関係機関と連携し、図書館利用者の「起業したい」という潜在的なニーズに応え、ビジネス支援を行うことができた。



先進事例に関する講座を開催

- ビジネス支援講演会（中央）
  市民・職員を対象に札幌市図書・情報館の「仕掛人」淺野隆夫氏を講師に講演会を開催。松本清張記念館館長を迎えたクロストークも実施。
  ５５名が参加。

[成果]他市の先進事例を知り、図書館の新たな可能性について理解を深めることができた。文化施設間の連携により、文化・情報資源の活用・提供が実現した。



13

13

行政支援・ビジネス支援等に関する資料の充実

行政と連携した企画展示と資料収集

- 啓発月間等にあわせたコーナーの設置（各館）
  各館において保健福祉局等と連携し、認知症、発達障害、児童虐待防止、自殺防止の啓発月間等にあわせて、コーナーを随時設置し、関連資料の収集に努めた。

[成果]市民が抱えている課題に対応するために、特設コーナーを設けるなど、市民が図書・資料を探しやすいような分野別配架を実施した。



ビジネス支援に関する企画展示と資料収集

- ビジネス支援等に関する資料の収集・コーナーを新設（中央）
  ビジネス支援講座開催に伴い、関連書籍を収集し、コーナーを新設した。
- ビジネス支援コーナーの設置（小倉南・若松・戸畑）
  就職、起業などビジネスに特化した資料を集めたコーナーの設置

[成果]貸出に伴い本を入れ替えながら展示し、市民の課題解決を支援することができた。



14

14

令和７年度の取組：基本目標２

基本目標２　誰もが利用しやすく、やすらげる図書館

取組方針	主な取組内容
1　図書館の基本機能の充実	✓ 電子図書館の充実 ✓ 図書館が提供する資料の種類拡大
2　利用者への支援と裾野拡大	✓ 図書館を使いこなすためのイベントの充実 ✓ 中央図書館開館５０周年を記念したイベント・展示 重点 ✓ 来館・図書館利用促進のためのＰＲ 重点
3　「やすらぎ」と「交流」の場づくり	✓ 市民が過ごしやすい空間づくり 重点 ✓ ネットワーク（Wi-Fi）環境の充実

15

15

電子図書館の充実

電子書籍の拡充

- こども向け電子書籍の充実
  子ども電子図書館にこども向け電子書籍を１２６冊購入した。
  また、北九州教育財団や企業から計９３冊寄贈された。
- 大人向け電子書籍の充実
  昨年度に引き続き、子ども電子図書館に大人向け電子書籍を８４冊購入した。

[成果と課題]今後とも、大人にも利用してもらえる電子図書館となるよう、ニーズを把握しながら紙の書籍とのハイブリッド型で電子書籍の充実に努める。



16

16

図書館が提供する資料の種類拡大

提供する資料の種類拡大



- 番組アーカイブネットサービスの開始（中央）
  過去のテレビ・ラジオ番組が館内のインターネット閲覧端末で視聴できるサービスを開始した（九州初）。
  図書館ホームページへの掲載やニュース報道などにより、サービス開始について周知した。

[成果]新たなコンテンツの追加により、利用者ニーズへの対応を図った。

さまざまな資料の収集・提供

- 外国語資料の収集・提供（中央ほか）
- アクセシブルな書籍等の収集・提供（中央ほか）
  市民が自分に合った方法で読書を楽しめるよう、外国語資料、大活字本、電子書籍など、さまざまな資料を引き続き収集・提供した。
- 「読書の入り口」としての漫画の収集・提供（子どもほか）
  子どもの読書のきっかけとなるよう、寄贈等により一部コミック本を収集・提供した。

[成果]引き続き、多様なニーズをもつ市民にさまざまな資料を提供することができた。

17

17

図書館を使いこなすためのイベントの充実

図書館を使いこなすためのイベント実施





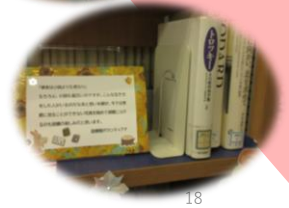
- 図書館クエスト（八幡西）
  図書館や本に関するクイズを実施。

[成果]問題を解いていくことで、図書館について自然と知識が増えた。

- スマホで簡単！図書館インターネットサービス入門（門司）
  スマートフォンからweb予約する方法をマンツーマンでご案内

[成果] web予約の利用につなげることができた。

図書館を使いこなすための企画展示



- マイブックガーデンの展示（中央）
  ボランティアやスタッフが、自由なテーマ・視点で選んだおすすめの本を、コンパクトな棚スペースにまとめて展示。

[成果]展示していた本が借りられて棚の冊数が少なくなるなど、利用者にも好評である。

18

18

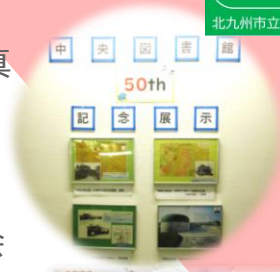
中央図書館開館５０周年を記念したイベント・展示【重点】

開館５０周年記念ロゴの活用

- 開館５０周年記念ロゴを作成し、広報などに活用した（中央）

開館５０周年を記念した企画展示を実施

- 中央図書館５０年の歴史を振り返り、開館当時からの写真等を展示（中央）
- 毎月、設計者：磯崎新氏に関する書籍等を特設展（中央）



図書館まつりの開催

- 町田そのこ氏の講演会や、ブックリサイクル、映画上映会を行い、延べ５４０名が参加した（中央）

市政だよりに特集記事を掲載

- 市政だよりに開館５０周年を記念した記事を掲載
  中央図書館の開館５０周年を記念して、リニューアルを行ったエントランスをはじめ、様々な取組を広く市民に紹介した。



[成果]開館５０周年を契機に、図書館での取組を広く知らせることができた。

19

19

来館・図書館利用促進のためのＰＲ【重点】

来館者へのわかりやすい案内

- モニター、デジタルサイネージの活用（中央・八幡）
  エントランスモニター等を活用して、雑誌スポンサー募集や図書館のイベントについて来館者へ知らせた。
  中央図書館では、新着図書の中からおすすめ本を紹介した。



さまざまな媒体を活用した広報活動

- 市政だより「図書館職員の書籍紹介」、中央図書館開館５０周年特集記事掲載、ＳＮＳでのイベント情報発信（中央）
- 図書館の行事を市政だより、ホームページ等で発信（各館）
- ラジオでおすすめ本を紹介（若松・戸畑）
- 図書館だよりの配布（各館）
  毎月作成し、地域（近隣学校や市民センター、商店街等）に配布等した。



[成果]案内のわかりやすさの向上や広報の拡大を図ることができた。

20

20

市民が過ごしやすい空間づくり【重点】

図書館のレイアウト変更・照明のLED化

- エントランスリニューアル（中央）
  エントランス部分にソファやブックトラックを設置。トイレを明るい雰囲気に模様替えするなど、利用者が過ごしやすい空間づくりに努めた。
- 書架の移動（中央・若松）
- 「赤ちゃんのおへや」の整備（門司）
  視聴覚室にマットを敷き赤ちゃん絵本を設置するなど、赤ちゃんと保護者が気兼ねなく過ごせる空間づくりに努めた。
- 照明機器のLED化工事（中央）

[成果]レイアウトの変更や照明のLED化により、図書館での過ごしやすさの向上を図ることができた。





21

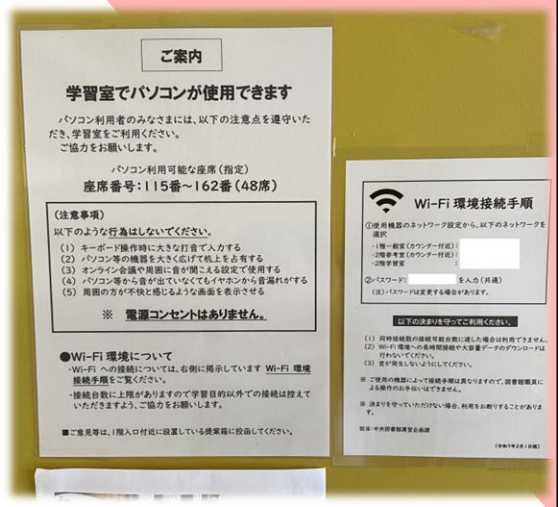
21

ネットワーク（Wi-Fi）環境の充実

Wi-Fi未設置地区館へのWi-Fi環境整備

- 門司、若松、戸畑の各地区館にWi-Fi環境を整備。
- 子ども図書館のWi-Fi環境を更新。
  各地区図書館の学習室付近等に無料のWi-Fiサービスを開始した。

[成果]これまでWi-Fi環境が整備されていなかった地区館にもWi-Fiを整備したことで、利用者のパソコン等を使った学習環境を整備することができた。



22

22

令和７年度の取組：基本目標３

基本目標３　多様な主体とつながり、共に成長する図書館

取組方針	主な取組内容
1　市民との協働	✓ 図書館におけるボランティア活動の充実 ✓ 市民団体等との連携
2　地域との協働	✓ 地域の様々な団体等と連携した展示 ✓ 地域の様々な団体等と連携したイベントの開催 重点

23

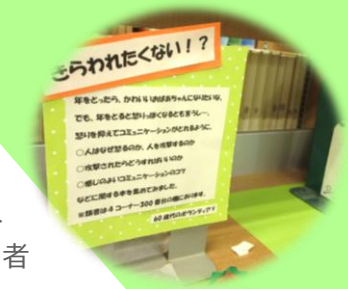
23

図書館におけるボランティア活動の充実

図書館ボランティアの活動内容の拡充

- ボランティアによる装飾作成（中央）
  図書館ボランティアの力を借りて七夕飾りを作成し、館内に設置した笹に飾り付けた。
- ボランティアによる本の紹介（中央・子ども）
  図書館ボランティア・ジュニアサポーターによるおすすめ本の紹介コーナーを設置、展示した。展示の本がよく借りられるなど、利用者にも好評。

[成果]ボランティアの活躍機会を拡充し、新たなやりがいを提供できた。





読み聞かせイベントの充実

- 読み聞かせボランティアによるおはなし会
  （門司・小倉南・若松・八幡西・曽根・島郷）
  読み聞かせボランティアの力を借りながら、子ども・大人向けのおはなし会・朗読会を継続的に実施した。

[成果]ボランティアの力を借り、図書館の取組を継続的に充実させることができた。

24

24

市民団体等との連携

市民グループとの連携による支援講座



- 認知症・草の根ネットワークによる認知症ブックカフェを開催（小倉南）
  認知症の当事者やそれに関わる方に向けた支援講座開催後に参加者同士の交流会を実施。

[成果]１１回実施し、延べ３５４人が参加した。毎回、３０人ほど参加者同士で交流をすることが出来た。

- 郷土文化講演会の開催（中央）【再掲】

[成果]７回実施し、延べ４７６人が参加した。

ＮＰＯ法人との連携

- フードバンク北九州ライフアゲインによる生理用品の設置、寄付募集（八幡）
  図書館のトイレに生理用品を無料で設置。生理用品の寄付の受付。

[成果]事情があり生理用品を十分に準備できない女性への支援の一助となっている。また、生理用品を寄付してくれる方やメッセージを書いてくれる方もおり、支援の輪が広がっている。

25

25

地域の様々な団体等と連携した展示

地域の特性などを活かした図書館づくり

- 戦後８０年の企画展示を平和のまちミュージアム等と連携して実施（中央）
- 出光美術館や海峡ミュージアムの企画展に合わせた本を展示（門司）
- 「コンビニ兄弟」特別展示やイベントポスターとともに町田そのこ氏や門司港の関連本を展示（門司）
- 北九州タウンパレードで障害者アートを展示（小倉南）
- 響灘ビオトープやエコタウンセンターと連携して環境に関する資料を集めたコーナーを設置（若松）
- 八幡大空襲の展示を行う市民センターにひまわり文庫の本を配本（八幡）
- 長崎街道に位置する2つの図書館（長崎市立図書館、飯塚市ちくほ図書館）と作製したすごろくを配布、関連する本の展示とリーフレット配布（八幡西）
- 8.6平和のつどいポスター展、原爆の絵パネル展を開催（戸畑）

[成果]各館において地域の特性や地域住民のニーズに応じたコーナー設置等を行うなど、特色のある図書館づくりを行った。

26

26

地域の様々な団体等と連携したイベントの開催【重点】

近隣文化施設等との連携

- ４施設周遊スタンプラリーの実施（中央）
  中央図書館近隣の文化施設と連携し、入館してスタンプを押すと記念グッズがもらえるイベントを実施した。
- なぞときラリーの実施（子ども）
  書店主催の「なぞときラリーin小倉」のチェックポイントの一つとしてクイズを出題。



[成果と課題]普段は図書館に来ない市民や遠方からの来館者を迎えるきっかけになった。一方で、効果的なＰＲ方法の検討が今後の課題。

大学等との連携

- 自分本棚ワークショップ（中央）
  北九州市立大学主催（図書館共催）のワークショップ型イベントを開催し、参加者選定の本を箱に入れて装飾し「自分本棚」を作成。成果物を図書館で一定の期間展示し、貸出した。

[成果]参加者が本を選ぶ楽しさを再発見するだけでなく、展示により図書館利用者に対しても新たな本との出会いを創出できた。

27

27

令和７年度の取組：基本目標４

基本目標４　未来につなぐ図書館

取組方針	主な取組内容
1　図書館が有する資源の有効活用	✓ 資料の収集・保存・デジタル化 ✓ 職員研修の充実
2　効果的・効率的な運営	✓ 図書館の館内整理日の見直し ✓ 雑誌スポンサー制度の継続活用

28

28

資料の収集・保存・デジタル化

市民のニーズに合わせた資料の充実





- 多様化・複雑化する市民ニーズに適切に対応するため、レファレンス用図書・資料を充実（各館）
- LLブック、朗読CDなど障害のある方に配慮した資料の収集（各館）
- 高齢者や弱視者も読みやすい資料である「大活字本」収集（各館）
- やさしい日本語で書かれた図書資料の収集（中央）
- 市民から要望のあるＣＤやＤＶＤなど視聴覚資料を充実（中央・小倉南・八幡・八幡西・戸畑・子ども）

[成果]あらゆるニーズに合わせた資料の収集に継続的に努めることができた。

郷土資料のデジタル化の推進

- 所蔵する郷土資料の一部（石炭協会資料など）をデジタル化し、利用者に提供した。

[成果]郷土資料のデジタル化を継続して実施できた。

29

29

職員研修の充実

職員の能力向上

- 図書館業務の基本となるレファレンスを担当する職員の能力向上を図るため、体系的な研修を計画、実施（各館）
  福岡県立図書館主催のレファレンス研修会に複数館から職員が出席した。
- 図書館運営のスキルアップを図るため、個人情報保護に関する研修やコンプライアンス研修の実施（各館）
- 障害者支援サービス研修（認知症・視覚障害者等）の受講（各館）
- 来館者の安全を守るため、警察署による防犯訓練や図書館火災を想定した訓練の実施（各館）


御礼状

北九州市立中央図書館　殿

書館は国立国会図書館の運営するレファレンス協同データベース事業において左の成果を上げ当事業の発展に多大な寄与をされました また書館に当御礼状をお送りすることが十四回に及びました 本年並びにこれまでの御協力に厚く御礼申し上げるとともに今後も当事業を通じ図書館界における一層のレファレンスサービスの活性化に貢献されることを期待いたします

令和七年の年間データ登録ポイント　二三九ポイント
令和七年の被参照件数　四五八八九七件

令和八年三月四日

国立国会図書館長　金田敬子

[成果]様々な機会を捉えて職員が研鑽に励み、実務にも活かすことができた。
レファレンス協同データベース事業において、年間のレファレンス登録数と被参照件数が評価され、８年連続で国立国会図書館より御礼状をいただくことができた。

30

30

図書館の館内整理日の見直し

館内整理日の見直し

- 利用者サービス向上のための館内整理日の見直し（全館）
  令和６年度まで：館内整理日（＝利用者にとっての休館日）は、日・祝を除く月末日
  令和７年度以降：館内整理日の設定を見直し、利用者サービスの向上を目的に、土曜日も館内整理日の対象から除外した。

[成果と課題]利便性は向上したが、利用者に混乱が生じないための適切な周知が必要。

令和7(2025)年4月～9月
北九州市立中央図書館カレンダー

４月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

５月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

６月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

７月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

８月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

９月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

■は休館日（としょかんはやすみ）

31

31

雑誌スポンサー制度の継続活用

雑誌スポンサー制度の継続活用

- 雑誌スポンサー制度継続・スポンサー拡大のための取組（各館）
  令和６年度に開始し、引き続き、関係各所への広報活動などを行った。
  令和７年度スポンサー１０団体、１０館へ２９冊。

[成果と課題]令和６年度と比べてスポンサー数が３増加　（辞退２、新規５）。
出版物の価格高騰の中、市民へ提供する資料を確保することができた。今後も制度の継続・拡大を目指し、多方面への周知等が必要。



32

32

【成果指標】令和７年度末時点の達成状況

	指標		R5年度実績	R6年度実績	R7年度実績	R22年度目標
(1)	利用登録状況	年間の新規登録者数	16,470人	14,332人	12,577人	17,000人
		登録率（対人口比）	22.6%	22.6 %	23.5%	25.0 %
		20代以下の登録率（対人口比）	20.6%	18.9 %	17.4%	25.0 %
(2)	読書好きな児童生徒の割合		小6：76.4 % 中3：68.0 %	–※1	小6：74.0 % 中3：63.3 %	小6：95.0 % 中3：75.0 %
(3)	レファレンス件数		33,833件	35,273件	30,110件	37,000件

※１ 読者好きな児童生徒の割合（文部科学省調査結果より）は、調査非実施のため、R6年度実績はなし。

33

33

【成果指標】令和７年度末時点の達成状況

	指標		R5年度実績	R6年度実績	R7年度実績	R22年度目標
(4)	利用者アンケート（満足度）	説明のわかりやすさ	98.5%	99.1%	99.1 %	90.0 % 以上を維持
		調べ物の役立ち度	93.9%	94.7%	94.3 %	
		展示・行事の内容	92.9%	94.2%	94.3 %	
		本の品ぞろえ	89.8%	89.7%	89.9 %	
		本の探しやすさ	93.6%	93.0%	92.7 %	
		居心地のよさ	–※1	98.7%	98.8 %	

※１　利用者アンケートにおける「居心地のよさ」は、R6年度から追加した項目。（R5年度実績はなし。）

34

34

【成果指標】令和７年度末時点の達成状況

	指標	R5年度実績	R6年度実績	R7年度実績	R22年度目標
(5)	アクセシブルな書籍等の点数	9,168点	9,656点	11,335点	11,000点
(6)	ボランティア活動延べ人数	4,883人	5,006人	5,017人	5,300人
(7)	市民や各種団体等との連携事業件数 （イベント・企画展示・職員派遣等）	914件	1,253件	1,531件	1,000件

※アンケートは年度末に図書館利用者に実施し、令和７年度の回答者数は2,184人

35

参考資料

●電子図書館の利用状況の推移

	R5 年度実績	R6年度実績	R7年度実績
登録者数	91,621 人	99,216 人 (+7,595)	108,237 人 (+9,021)
蔵書数	2,215 冊	2,452 冊 (+237)	2,664 冊 (+212)
貸出回数	5,694 回	9,862 回 (+4,168)	12,994 回 (+3,132)

参考:「北九州市の図書館 令和8年度(2026)」

●来館者数の推移

	R5 年度実績	R6年度実績	R7年度実績
年間の 実績人数	1,894,079 人	1,948,157 人 (+54,078)	1,928,896 人 (△19,261)
※4～12月の 実績人数	1,429,673 人	1,485,381 人 (+55,708)	1,496,458 人 (+11,077)

参考:「北九州市の図書館 令和8年度(2026)」、「北九州市の図書館 令和7年度(2025)」、
「北九州市の図書館 令和6年度(2024)」

※R7 年度は、1～3月まで中央図書館が臨時休館したため、影響のない期間を対象

●小・中学生の読書習慣の推移

文部科学省が行う全国学力・学習状況調査において、「学校の授業時間以外に、普段、1日当たりどれくらいの時間、読書をするか」との調査項目で、読書を「全くしない」と回答した割合(速報)

読書を全くしない割合	R7年度調査	R8 年度調査
小学校	31.8%	19.3% (△12.5P)
中学校	44.1%	29.4% (△14.7P)

参考:令和8年度全国学力・学習状況調査 北九州市結果速報(R8.8.4 北九州市教育委員会)